

# 令和3年度 第7回 学校運営協議会会議録

学校名	杉並区立東原中学校
記録者	辻村 清美

開催日時	令和4年2月24日(木) 14:00より
開催場所	東原中学校 図書室
出席者(委員)	小松進一(校長)・眞下進(会長)・青木紀男・大倉光男・ 田邊直子・辻村清美・富田聡・東島信明・前田小百合
出席者(学校)	渡邊泰祐(副校長)・奥村健夫(教諭)
傍聴者人数	なし

会議内容(次第順)		
<p><b>【報告事項】</b></p> <p>1. 校長より(東原中の現況)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナ陽性者生徒、教職員、濃厚接触者教職員の報告。学校でのクラスターはなし。</li> <li>・修学旅行(3/8～)に向けて、三年生と引率の教職員にPCR検査を実施する。</li> <li>・卒業式、入学式は在校生や来賓等の列席はなし。時短で行い、卒業式の合唱は校歌と1～2曲。</li> </ul> <p>2. 学校関係者評価委員会</p> <p>①令和3年度杉並区教育調査について(渡邊副校長)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導…学習指導要領や区の教育ビジョンの新しい学力観に対応する、主体的、対話的な学習の場を増やし、深い学びの授業になるように見直す。</li> <li>・いじめ・不登校…不登校生徒への連絡、家庭訪問など日々行っているが、発信力が不足していた。</li> <li>・肯定率の低い項目は、分析して教育課程、教育計画に反映させる。</li> </ul> <p>②令和3年度学校評価について(奥村教諭)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全教員が4段階で評価した平均値を記載。</li> <li>・小中一貫教育…児童の授業や部活体験は継続し、児童生徒が関わる機会を増やす。教員の授業参観、分科会を増やして教員同士の連携も深めていく。学習指導要領の改訂に伴い教科の学習は学校間ですり合わせが必要。</li> <li>・タブレット端末…破損等は教員が対応するケースが多く、処理しきれない。予備が3台では不足。</li> <li>・特別支援教育…校内委員会の会合が定期的開催されず情報共有ができていない。</li> </ul> <p>③令和4年度教育課程について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今回から学校運営協議会の承認日を記載。</li> <li>・国語と英語の生徒用デジタル教科書導入、体育の男女共習が始まり、教え方を変える必要がある。</li> <li>・教育課程と学校経営方針を受けて各教員が1年間の目標などの自己申告を作成し、管理職と面接。</li> </ul> <p>◎令和4年度教育課程、特別支援教室教育課程を承認</p>		
<p>主な意見</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習指導について教育調査では生徒、保護者の肯定率が低い、学校評価では課題として挙がっていない。生徒、保護者、教員の課題認識に差があるのでは？ →教育調査をきっかけに教員が自分の授業を見直し、研修会や授業を互いに見合うなどして時代に合った、分かりやすい授業へ改善を図る。ほめて育てる教育や個別指導を増やすことも必要。</li> <li>・ICTを利用して画面越しでも小中学校の交流を増やしてはどうか。</li> <li>・生徒の性の多様化に対応できるように考えてほしい。→養護教諭が悩みを聴ける体制はある</li> <li>・パラリンピアンより一般の障がい者の話を聴くことが障がい者理解に繋がる。</li> <li>・教育課程は継続的に議論するのが良い。</li> </ul>		
次回の会議日程	日時/会場	令和4年3月22日(火) 14:00～15:30 東原中学校図書室